

T.K インスツルメント No. 1

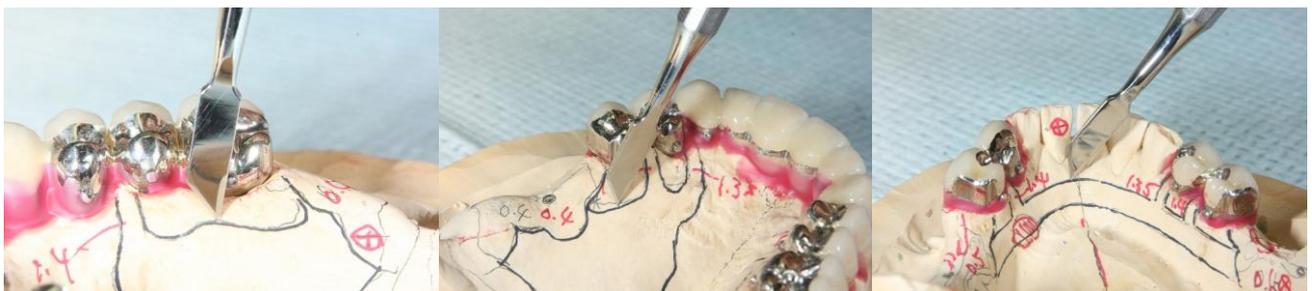


上顎のシートワックスを重ね合わせる際の、段差を移行的にするインスツルメントです。(川島哲著 T.K.M.キャストデンチャー 医歯薬出版 P.124 参照)



細長の先端の使用法は、下顎のバーの下縁を焼き付けるインスツルメントです。

T.K インスツルメント No. 2



マスターモデルのビーディング用です。歯肉形成にもご利用いただけます。ナイフ形状の方はワックス形成用で多様途です。

T.K インストゥルメント No. 3



耐火模型、上下顎を問わず、埋没リングのベースにワックスで固定するインストゥルメントです。ワックスを多量に盛るのにも適しております。(注、サウスポー用もご用意しております。写真下)ナイフ形状の方はワックス形成インストゥルメントとして用いてください。



T.K インストゥルメント No.4



印象や複印象に石膏や埋没材を注入する際に、用います。



もう片方のへらで気泡が出来ないように”突つき”ます。その際に印象面が傷にならないように、先端は微妙に丸くしております、ご安心下さい。

